

がん医療におけるチャイルドサポート

ワークショップ



終末期がん患者・家族支援 親と死別が避けられない子どもを支える

子どもを持つ終末期、臨終期のがん患者とその家族への支援については、多面的なアセスメントが必要です。親との死別が避けられない状況において、患者・子ども・その家族を支えるための支援の在り方を皆さんとともに考えていきます。

日時 平成 **30** 年 **3** 月 **3** 日 (土)
10時00分～16時00分 (受付 9時30分～)

場所 九州がんセンター 二階講堂

定員 30名程度 *定員を超えた場合のみ連絡をいたします。

(先着順・応募多数の場合は同施設からの人数を制限させていただきます)
いただくことがございます)

参加費 無料

対象 がん患者・家族に関わる医療関係者 *終日受講できる方

申込み 申込書(裏面)に必要事項を記載し、
FAXまたは郵送にてお申込みください。

内容

- ・子どもを持つがん終末期の患者家族アセスメント
- ・子どもの死に対する理解と対応
- ・子どもの感情表出を促すアクティビティ
- ・事例紹介
- ・事例検討 ほか
(内容は多少変更になることもあります)

講師

・四国がんセンター	井上 実穂
・九州がんセンター	白石 恵子



《主催・問い合わせ》九州がんセンター 緩和ケアセンター
サイコオンコロジー科 心理療法士 白石恵子
TEL: 092-541-3231(代)

